

議案の審議結果

付託先略称 即：委員会付託を省略し本会議で採決
 総：総務企画委員会 厚：厚生文教委員会
 建：建設環境委員会 予：予算特別委員会

	付託先	○賛成 ×反対 △退席 一欠席						議決結果		
		会派名		※議長は除く						
		みどり・市民(5)	日本共産党(4)	民主・社民(4)	公明党(4)	自民党小金井(4)	改革連合(1)			
第2回臨時議会	専決処分の報告及び承認について(小金井市市税条例の一部を改正する条例)	即	×	×	○	○	○ ³ ₋₁	○	承認	
	専決処分の報告及び承認について(小金井市都市計画税条例の一部を改正する条例)	即	×	×	○	○	○ ³ ₋₁	○	承認	
	専決処分の報告及び承認について(小金井市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	即	○	○	○	○	○ ³ ₋₁	○	承認	
	平成24年度小金井市国民健康保険特別会計補正予算(第1回)	即	○	×	○	○	○ ³ ₋₁	○	原案可決	
第2回定例会	小金井市環境配慮住宅型研修施設条例	建	○	○	○	○	○	○	原案可決	
	平成24年度小金井市一般会計補正予算(第2回)	建	○	○	○	○	○	○	原案可決	
	監査委員の選任に関し同意を求めることについて	即	○ ⁴ _{△1}	△	○ ¹ _{△3}	○	○	○	○	同意
	固定資産評価審査委員会委員の選任に関し同意を求めることについて	即	○	○	○	○	○	○	○	同意
	外国人登録法の廃止及び住民基本台帳法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	総	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	小金井市有料自転車駐車場条例の一部を改正する条例	建	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	平成24年6月に小金井市長に支給する給料の特例に関する条例	即	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	平成24年度小金井市一般会計補正予算(第3回)	即	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	小金井市立けやき保育園及びピノキオ幼児園移転改築等工事(建築工事)請負契約について	即	○	○	○	○	○	○	○	可決
	小金井市立けやき保育園及びピノキオ幼児園移転改築等工事(機械設備工事)請負契約について	即	○	○	○	○	○	○	○	可決
	平成24年度小金井市一般会計補正予算(第4回)	即	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	小金井市有料自転車駐車場条例の一部を改正する条例	即	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	小金井市奨学資金支給条例の一部を改正する条例(議員提案)	厚	○	○	×	×	×	×	×	否決
小金井市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の特例に関する条例(議員提案)	即	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
小金井市議会議員定数条例の一部を改正する条例(議員提案)	即	○ ¹ _× ⁴	×	×	×	○	○	○	否決	

行政視察

○委員会の行政視察
 ごみ処理施設建設等調査特別委員会
 7月4日(水)
 オリックス資源循環株式会社・ごみ処理施設について
 株式会社エコ計画・ごみ処理施設について
 総務企画委員会
 8月1日(水)～2日(木)
 兵庫県三田市・市民協働について
 大阪府茨木市・空き店舗など商業振興策について

○三宅村友好都市交流視察
 7月17日(火)～19日(木)



反対討論(要旨)

鈴木成夫(民主・社民)
 今回提案の支給額変更について、民主党・社民クラブでは、以下2点の問題があると考えています。1点目は、奨学資金運営委員会に諮問する必要があること。2点目は、国の方針が固まっていない点です。私たちがとしては、この2点の問題を、市としてしっかりとした手順を踏み、国の動向を見極めた上で対応することが重要と考えます。その上で、答申の結論が引き上げ賛成ということになれば、私たちが賛成する考えです。

小金井市奨学資金支給条例の一部を改正する条例

会議録の閲覧と検索

市ホームページ内にある市議会サイトでは、平成12年1月以降に開催された会議録の閲覧をすることができます。また、発言者やキーワードによる検索をすることもできます。
是非ご利用ください。

手順 市ホームページ右下【市議会】→【会議録の検索と閲覧】をクリック

一般質問

(3ページ～6ページ)
 6月4・5・7・11日
 ※原稿は市長部局の答弁も含めて各議員が作成しています。

会派の略称
 (みどり・市民)みどり・市民ネット
 (日本共産党)日本共産党小金井市議団
 (民主・社民)民主党・社民クラブ
 (公明党)小金井市議会公明党
 (自民党小金井)自由民主党小金井市議団
 (改革連合)改革連合

名勝 小金井桜の復活状況と今後の方針は

村山秀貴(民主・社民)
 ① 小金井桜の復活に向けてモデル区間640mの雑木の伐採、山桜の植栽が進んでいるが、新しい桜の維持管理体制は、(イ)市民への説明並びに民間団体とコラボする協議機関設置を急いでほしいが現状は、
 生涯学習部長 (ア)都教育庁が委託業者を通じ通年管理。生育に支障が出るケースがあった場合は市から都に連絡し対応する。(イ)周辺住民への説明会は秋頃に開催予定でアンケートも行う。
 協議会の立ち上げはこれから。
 ② かつて小金井市が提供した桜が緑で締結された北上市との災害協定だがPR不足。他の自治体との災害協定を拡充せよ。
 危機管理担当部長 6月下旬

に長野県飯田市と締結予定。福岡県宗像市とも調整中。
 ③ 重要な資源であるサクラを市政に位置付けるため桜憲章や桜保護条例などの検討を。
 環境部長 検討していきたい。



明治時代の画家である山本松雲が描く小金井橋付近の花見風景

施設白書と公共施設整備計画、行革を問う

中山克己(自民党小金井)
 (ア)効率化やコスト削減努力も施設白書からは財政的に施設の維持管理は難しいが現時点の認識は、(イ)公共施設の総費用は行政費用全体の36%でコスト圧縮は非常に難しく白書の「選択と集中」を将来的にどう考えるか。(ウ)まちづくりによる税収構造の変化で南口再開発の効果は。
 企画財政部長 (ア)公共施設維持管理には今後40年間で総額約970億2千万円、年間平均24億3千万円が必要。過去5年間の施設改修費の約2・2倍の規模。限りある行政経営資源活用のマネジメントを目指す。(イ)市民サービスと満足度の向上を図りつつ施設整備を行う。単に大規模改修や建替えてなく全体の最適化を図り施設の複合化や資産活用、全体の総量規制も視野に。
 開発事業本部長 (ウ)平成18年と23年の税収比較で2億1千万円増。
 ■他に、廃油回収の取組等質問。


